

事務局だより I N F O R M A T I O N

金沢流通会館リニューアル 期待膨らむ

Kimassi

Vol.155
August

K A N A Z A W A

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <https://www.kimassi.or.jp/>

2026年8月

金沢問屋センターニュース

第63回 通常総会を開催

金沢流通会館 大規模修繕進行中！

バトンエッセー

うちのキラリンさん

わが社をPR

全国卸商業団地企業年金基金からお知らせ

事務局だより

1月

●23日 理事会

1. 総務委員会より
(1) 景況調査について
(2) 新入社員歓迎式について
2. 街力委員会より
(1) 働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)について
(2) 広報誌第154号について
3. 組合運営委員会より
(1) 駐車場利用料金について
(2) 外灯修繕工事について
(3) レストランスペースの活用案について
4. 厚生委員会より
(1) 新入社員行事について
5. 青年部会より
(1) 1月定例会について
(2) 2月定例会について
6. 事務局より
(1) 大規模修繕工事について
(2) 懇親会会費について

2月

- 19日 青年部会 沖縄県卸商業協同組合様へ視察研修
- 26日 高知卸商センター協同組合様来訪



沖縄県卸商業
(協)様へ視察

高知卸商センター
(協)様来訪

3月

●3日 理事会

1. 総務委員会より
(1) 4月から12月の決算について
(2) 出資金見合いの緊急融資について

- (3) 生活習慣病予防健診について
(4) 商団連グループ保険の増口について
(5) 組合員の加入・脱退について
2. 組合運営委員会より
(1) 町内一斉清掃について
(2) 除雪について
3. 厚生委員会より
(1) 華道教室及び書道教室について
4. 街力委員会より
(1) 働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)について
(2) 防犯カメラ設置補助金について
5. 青年部会より
(1) 1月定例会について
(2) 2月定例会について
6. 事務局より
(1) 大規模修繕工事について
(2) 賃上げに向けた収益力強化補助金について

4月

- 2日 新入社員歓迎式 7社68名参加
- 3日 理事会
- 1. 総務委員会より
(1) 事業所従業員数調査について
(2) 新入社員歓迎式について(報告)
(3) 組合員数について
- 2. 組合運営委員会より
(1) 会館売上報告について
(2) 町内一斉清掃について
(3) 不燃物有料回収について
- 3. 厚生委員会より
(1) 新入社員行事の開催について
- 4. 街力委員会より
(1) イベント事業について
- 5. 青年部会より
(1) 4月定例会について
- 7日 新入社員電話教室 5社18名参加
- 8日~9日 新入社員研修会 7社34名参加
- 22日 町内一斉清掃 112社144名参加

5月

●7日 理事会

1. 総務委員会より
(1) 第63回通常総会について
(2) 出資金見合いの緊急融資について
(3) 不燃物有料回収について
(4) 町内一斉清掃について
(5) トランクボックス等の設置について
 2. 厚生委員会より
(1) 令和8年度福利厚生事業計画(案)について
 3. 街力委員会より
(1) 働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)について
 4. 青年部会より
(1) 4月定例会について
(2) 5月定例会について
 5. 事務局より
(1) 大ホール内装工事リニューアル(案)について
(2) 総会提出議案について
- 13日 不燃物有料回収 17社参加

6月

- 11日 理事会
- 1. 総務委員会より
(1) 土地の移動について
(2) 生活習慣病予防健診と健康診断の実施について
- 2. 組合運営委員会より
(1) ゴミ収集事業(料金体系)の見直し
(2) 第8共同駐車場における排水設備の撤去等について
(3) トランクボックス設置について
- 3. 厚生委員会より
(1) 新入社員フォローアップ研修について
- 4. 街力委員会より
(1) イベント事業について
(2) 防犯カメラ・防犯灯設置補助金について
(3) 働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)について
(4) インターネット広告について
- 5. 青年部会より
(1) 5月定例会について
(2) 6月定例会について
- 6. 事務局より
(1) 大規模修繕工事について

編集後記

全国の書店数がついに1万店の大台を割り込み、9993店となったそうです。紙の出版物の推定販売額も50年ぶりに1兆円を割り込むなど、スマホ普及による活字離れや電子書籍の台頭が大きく影響しているようです。しかしこの危機は、書店のあり方を変える転換点になったようです。本を並べて売だけの店が消える一方、カフェ・雑貨・音

楽と融合した滞在型・提案型の書店が増え、新たな活路を見出しています。効率だけならネット通販にはかないませんが、偶然的1冊に出会うセレンディピティ(予期せぬ発見)やコミュニティの場としての価値は不変です。
KIMASSI KANAZAWAもそんなセレンディピティやコミュニティの場を目指したいです。(M.T)

組合事務局 新職員紹介

6月より金沢問屋センターに入社いたしました。日々の業務に丁寧に向き合い、周囲の皆様から学びつつ、一日も早くお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



松原 絵理

第63回

通常総会を開催

協同組合金沢問屋センターの第63回通常総会が、令和8年5月27日（水）午後2時から行われ、全議案が原案通り承認されました。なお今年は金沢流通会館が修繕工事に入っているため、会場を石川県地場産業振興センター新館コンベンションホールに移しての開催となりました。

1. 総会の種類 通常総会
2. 招集期日 令和8年5月11日
3. 開催期日 令和8年5月27日
4. 開催場所 石川県地場産業振興センター新館コンベンションホール
5. 組合員総数 103名
6. 出席総数 本人出席42名
委任状出席42名
7. 議長 高桑幸一



- 【議事】
- 第1号議案 令和7年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
 - 第2号議案 令和7年度剰余金処分（案）承認の件
 - 第3号議案 令和8年度事業計画（案）承認の件
 - 第4号議案 令和8年度収支予算（案）並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
 - 第5号議案 令和8年度組合借入金残高の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件
 - 第6号議案 理事及び監事報酬の件



総会冒頭、高桑理事長の挨拶を行う高桑理事長。



総会冒頭、高桑理事長の挨拶を行う高桑理事長。

組合運営の安定のため ご理解・ご協力を お願い申し上げます

第63回通常総会の開催にあたり、「一言」挨拶申し上げます。本日はご多忙のところ、協同組合金沢問屋センター第63回通常総会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、日頃より当組合の活動にご支援・ご協力を頂いておりますご来賓の皆様におかれましても、ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年2月末から続くアメリカとイスラエルによる大規模なイラン攻撃の影響により、エネルギー価格や原材料価格が高騰し、我々中小企業を取り巻く経済環境は一段と厳しさを増しております。この事態が長期化すれば、組合員企業の事業活動にも大きな影響が及ぶことが懸念されます。一日も早い情勢の安定を願うばかりです。

昨年度の事業を振り返りますと、金沢市のご支援を頂き、AI活用実践セミナーやワークショップ、相談会を開催いたしました。開催に当たり、少人数での実施を試みたところ、参加者の皆様から大変好評を頂きました。

また、厚生労働省の補助事業「働き方改革推進事業」にも取り組みました。組合員企業の実態調査や先進地視察を行い、調査結果を冊子として取りまとめ既に皆様に配布しております。本年度はその成果をもとに、実際の取り組みを進めてまいります。金沢美術工芸大学との連携事業も開始から10年以上が経過し、昨年は初めて金沢美大を会場に工芸体験とキャンパス見学ツアーを実施しました。参加者からは新鮮で有意義であったとの声を多く頂いております。

高桑理事長挨拶より

会館の大規模修繕工事は
予定通り進捗

ります。

例年であれば金沢流通会館で総会を開催しておりますが、かねてからの予定通り4月に大規模修繕工事に入りました。そのため、本日は石川県地場産業振興センターまでお越し頂き、誠にありがとうございます。今後20年間の安定運営のために欠かせない工事でございますので、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、今回の工事の目玉としてトランクボックス事業を新規に開始する予定です。

また、2年前の臨時総会で決定頂いた通り、4月より共同駐車場の料金を改定いたしました。さらに、本日審議頂く賦課金の面積割につきましても、20%の改定をお願いする予定です。組合員の皆様にはご負担をおかけしますが、組合運営の安定のため、何とぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本日の総会が実りあるものとなりますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

来賓出席者

- 山野之義 石川県知事
- 古谷 健 金沢市経済局長
- 成田 満 石川県商工労働部経営支援課課長
- 布島 宏胤 金沢市経済局商工労働課課長
- 高田 成智 金沢商工会議所常務理事・事務局長
- 横川 浩三 石川県中小企業団体中央会専務理事
- 竹内 学 商工組合中央金庫金沢支店支店長
- 中本 篤志 北國銀行本店営業部マネージャー
- 中島 友和 北陸銀行金沢問屋町支店支店長
- 寺嶋 聡 金沢信用金庫問屋町支店支店長

10月営業再開

金沢流通会館 大規模修繕進行中！

ご利用の皆さまにご不便をおかけしておりますが、施設の安全性向上・利便性改善・長寿命化・防災対策を目的に金沢流通会館の大規模修繕工事を実施しております。旧レストランスペース厨房跡にトイレを移設するなど、来館の皆さまの安心や使い勝手に配慮した修繕の一部を一足お先にご紹介いたします。

主な修繕ポイントは5つ！

より快適な施設へと生まれ変わるため、次のようなポイントで修繕を行っています。

安全性

- 排煙窓の修繕
- 非常用発電機の更新
- 窓の修繕、誘導灯の更新

利便性向上

- 正面玄関の自動ドア化
- 1階トイレの移設（利便性と防災の両面を考慮）
- 大ホール照明の更新
- 4階談話室の壁を再構築

防災対策

- 水防板の設置
- 事務局内の非常電源確保（非常発電機更新と連動）
- エレベーター非常時退避装置の導入（内装工事と併せて実施）

長寿命化

- 一部コーキングの打ち直し
- 一部外壁（タイル）の修繕
- 一部防水工事（昨年度実施済み）
- 熱源機の更新（昨年度実施済み）省エネ化を兼ねる
- ポンプ・エレベーター関連設備の更新
- 出入口ドアの修繕（自動ドア以外）
- 天窓の修繕

イメージ刷新

- 大ホール・ホワイエ・エレベーター内装の更新
- 各階和式トイレの廃止（洋式化）

新しい共同事業も準備中

通常貸し出し再開は10月の予定です。また今回の工事では、新たな共同事業として貸し出しを予定しているトランクボックス（倉庫）を新設するための準備を行いました。内見は来年1月頃から可能になる見込みで、利用開始時期・料金・申込方法などは決まり次第お知らせします。

パワーアップした金沢流通会館を ぜひご利用ください！



休憩コーナー 明るい！開放的！！

完成イメージ図

ホワイエ & ホール

照明も内装も一新！



完成イメージ図



Before



1階トイレ 利便性と防災の観点から1階のトイレを移設。

完成イメージ図



株式会社 マルシン

もっと美味しく！
もっと豊かに！代表取締役
社長
丸岡 信之

休日でも仕事に出ることが多いので、罪滅ぼしに年に一度は家族旅行をしています。今年は湯布院へ。もう少し家族との時間をとらなくては…。

業務用を中心に食品全般を扱っています。うちのコアターゲットは基本的に地元資本の飲食店です。一口に飲食店と言ってもホテル、レジャー施設、町中の食堂など幅広く、大きさも形態もさまざま、加えて食のシーンの二極化も進んでいます。わが社が地場の中小企業として生き残っていくためには規模を追うのではなく、きめ細かいサービスで築いて

きた顧客との信頼関係を大切にしていくな道はありません。

先代がよく言っていたのは「ローカル」でなくて「リージョナルホールセラー」を目指すということ。北陸3県という商圏で、卸に加え「新しい卸のスタイル」としてグルメプラザ・マルシンを展開してきました。小規模・小口顧客のための小売り店舗で、コンセプトはとにかく美味しいものを売る。食を通じて豊かさに貢献していくことがわが社の使命ですし、ましてや「グルメプラザ」を謳っている以上、美味しいものをお届けしなければなりません。PB商品をはじめほかにはない商品を揃えて、美味しさの価値を理解して頂けるお客様をしっかりとつかんでいきたい。

少子高齢化で市場の縮小は加速し、時代もどんどん変わってい

当たり前のレベルを高く

14年前に社長に就任した翌年に先代が亡くなり、それ以降は目の前の案件に追われていました。社長として「明確なビジョンをもって夢を描く」ことができたのは、ようやく4年目に入ってから。まず手をつけたのは組織改革、次に人材教育でした。会社を組織として機能させていくためには「理念」が大切です。先代からの理念に私に加えたのは、「お客様の幸せ」と「社員の幸せ」の二つを追求していくこと。中でも「社員の幸せとは？」と考えたとき、仕事へのやりがいは重要であり、モチベーションを高め、社員の成長を支援する仕組みも作りました。

「社員の成長＝会社の成長」ですが、業務スキルだけの話ではありません。人として成長し他人を思いやる気持ちを持って互いに助け合う、そんな会社になってほしいのです。当たり前のレベルが高い社員が増えれば、それが社風になっていく。簡単ではありませんが、良い方向へと歯車を回し続けます。



業務用の商品を販売する店としては北陸では先駆けだった。

ます。その中で、お客様のニーズを捉え、それに応えていくことは本当に難しい。今この時期に店舗設備の更新や倉庫の改修に踏み切ったのは、当社が長年抱えてきた課題を解決するためであり、5年、10年先を見据えた投資でもあります。

全国卸商業団地企業年金基金からお知らせ

退職金の
積み立てに
全国卸商業団地
企業年金基金を
活用してみませんか

全国卸商業団地企業年金基金は、給付額が確定している確定給付企業年金です。

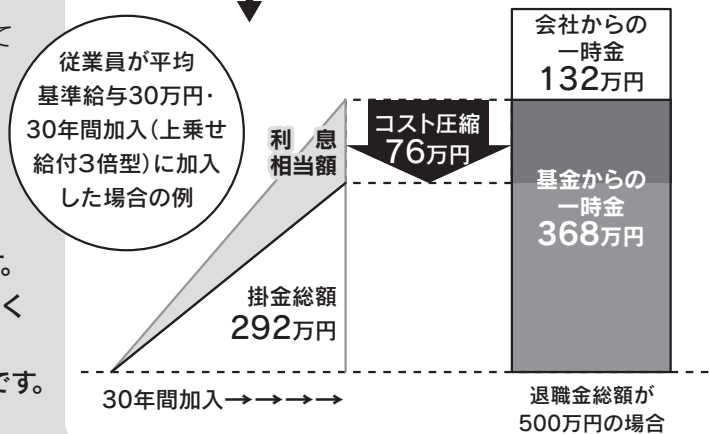
当基金のメリット

- 掛金は損金算入できます。
- 平準的に積み立てることで資金繰りが安定します。
- 従業員が給付を受ける際には、退職所得控除もしくは公的年金等控除が受けられます。
- 新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です。
- 退職金積立のコスト負担が軽減できます。

※加入期間中の昇給の状況により一時金の額は変動します。基金の財政状況が大きく悪化した場合、追加の掛金をご負担頂くことがあります。事務費掛金は、30年間累計で216,000円(年間平均7,200円)ご負担頂きます。

当基金では、加入者毎に仮想の個人勘定を設け掛金に1.5%(複利)の利息を付与しています。

退職金規程で、規定する退職金総額に当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、利息相当額分の退職給付コストを圧縮することができます。



詳しくは「全国卸商業団地企業年金基金」まで ☎03-3560-7017 東京都港区赤坂5-1-31

加賀友禅の魅力を託して
小物とともに42年株式会社和創
代表取締役社長

藤江 裕

私がこの問屋団地に通うようになって、42年が経ちました。

20歳の時に伊藤洋品店(現在の株式会社アイネックス)と株式会社加賀絹を経営されていた伊藤氏の元に入社いたしました。私が入社した加賀絹は、加賀友禅の着物や加賀友禅手描きネクタイ、加賀友禅の生地で作った財布、小物等を百貨店、おみやげ物店、旅館、ホテルの売店などに卸売りする問屋でした。

入社当時は加賀友禅の良さが分からず、このような商品がどうして売れるのかと不思議に感じておりましたが、販売しているうちに伝統工芸品である加賀友禅が手に取りやすい価格の小物に加工されていることが良いからだと気づきました。勤務している間にはアイネックスへの異動もあり3、4年勤めたのちに加賀絹へと戻りました。

その後、加賀絹が廃業するまで22年間勤務させて頂きました。加賀絹の廃業をお客様にお伝えしたところ、皆様から「加賀友禅の小物をなくさないでほしい」という声が多く頂き、私が会社を独立させて引き継ぐ運びとなりました。その節は本当に多くの方々にお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。

私を含めて3名の小さな会社ですが、立ち上げることが出来ました。はじめは当時のアイネックスに問借りし、その後賃貸物件へ。数年後に今の社屋に落ち着くことができました。

独立して20年。その間に北陸新幹線の開通、新型「コロナウイルス」の流行、仕入先、販売先の廃業や倒産等、本当にいろいろな事があり、良い時も悪い時もありました。

令和6年の元旦に能登半島地震が起こり、能登地区の壊滅的被害、それに伴う観光客の激減により当社も売上が大きく落ち込みました。さらに昨今の物価上昇の問題です。材料費、加工賃、人件費等が次々と値上がりしており、どこまで商品に転嫁してよいものか非常に悩ましいところですが、

これからの新商品の開発には、日本のお客様にも海外からのお客様にも喜ばれる商品を考えていく必要があると思っています。私も後何年働くことが出来るかわかりませんが、体が動く間は一杯働きたいと思っています。その間に能登の復興が進み、石川県全域に足を運んでくださる方が増えることを願っています。

人と関われる
この仕事に感謝北日商事株式会社
山口 邑基さん

入社して約半年後に新社屋が完成。使い勝手も良く、きれいな環境で仕事をさせて頂いているのはすごくありがたいです。

製造業の会社に向けて、ゴムや塩ビ、アクリル製品などの営業をしています。前職は全く畑違いだったため、商品名や仕様を言われても「なんのこっちゃ!」。とにかくメモをして上司に聞きながらのスタートでした。でも、中には丁寧に教えてくれるお客様もいますし、ネットでも調べられる。「実際に見て、聞いて、調べて」を繰り返しながら、自分の知識が増えてきました。人と関わる仕事がしたいと希望したルート営業ですが、想像以上に教わることが多い毎日です。

心がけているのは何事も独断で進めないこと。先入観を捨てて、自分の判断を第三者の目で見えるようにする。そのうえで判断に迷ったら周りの方々に聞く。上司はもちろんのこと、どの先輩に聞いても答えが必ず返ってくる働きやすい環境に感謝です。入社して一年半と社歴が浅いので、仕事を自己完結できるようになって会社に貢献することが今の目標です。

うちの
キラリンさん常にチャレンジ
したい大宗株式会社
住吉 洸希さん

夏場しか使わないイメージのタオルケットが東北では通年商品!広い売場をとってあるなど北陸との違いに驚いたことも。

東北エリアのホームセンター、スーパーセンターなどを訪問して、寝具やインテリア用品の営業を行っています。遊学館高校で卓球部だったご縁で入社し、大宗クラブのコーチとして卓球を続けながら仕事をさせて頂いています。

入社当初は、お客様に何を話せばいいかもわからず緊張していましたが、今は、定期的な訪問や売場作りのサポートには一人で何うようになりました。この5年間では、手痛い失敗も経験しました。お客様から「これはよく出るよ」と言われていた商品の在庫を切らしてしまい、一度は代替え品でご納得頂けたものの同じミスを繰り返してしまったのです。信頼というものはすぐに崩れてしまう! 取り戻すために今も頑張っています。

目標はしっかりと独り立ちをすること。自分が考えて製造の段階からかかわった商品を提案して売ることができたらいいなと思っています。